

発行者情報

【表紙】

【公表書類】	訂正発行者情報
【公表日】	2020年12月22日
【発行者の名称】	株式会社デントス（DENTAS CO., LTD.）
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 河野 恭佑
【本店の所在の場所】	徳島県徳島市問屋町48番地
【電話番号】	088-657-3115
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 大崎 隆
【担当J-Adviserの名称】	宝印刷株式会社
【担当J-Adviserの代表者の役職氏名】	代表取締役社長 堆 誠一郎
【担当J-Adviserの本店の所在の場所】	東京都豊島区高田三丁目28番8号
【担当J-Adviserの財務状況が公表されるウェブサイトのアドレス】	https://www.takara-company.co.jp/ir/reference/
【電話番号】	03-3971-3392
【取引所金融商品市場等に関する事項】	東京証券取引所 TOKYO PRO Market なお、振替機関の名称及び住所は下記のとおりです。 名称：株式会社証券保管振替機構 住所：東京都中央区日本橋茅場町二丁目1番1号
【公表されるホームページのアドレス】	株式会社デントス https://www.dentas.jp/ 株式会社東京証券取引所 https://www.jpx.co.jp/

【投資者に対する注意事項】

1. TOKYO PRO Marketは、特定投資家等を対象とした市場であり、その上場会社は、高い投資リスクを含んでいる場合があります。投資者は、TOKYO PRO Marketの上場会社に適用される上場適格性要件及び適時開示基準並びに市場価格の変動に関するリスクに留意し、自らの責任で投資を行う必要があります。また、投資者は、発行者情報により公表された情報を慎重に検討したうえで投資判断を行う必要があります。特に、「第一部 第3 4【事業等のリスク】」において公表された情報を慎重に検討する必要があります。
2. 発行者情報を公表した発行者のその公表の時における役員(金融商品取引法(以下「法」という。)第21条第1項第1号に規定する役員(取締役、会計参与、監査役若しくは執行役又はこれらに準ずる者)をいう。)は、発行者情報のうちに重要な事項について虚偽の情報があり、又は公表すべき重要な事項若しくは誤解を生じさせないために必要な重要な事実に関する情報が欠けていたときは、法第27条の34において準用する法第22条の規定に基づき、当該有価証券を取得した者に対し、情報が虚偽であり又は欠けていることにより生じた損害を賠償する責任を負います。ただし、当該有価証券を取得した者がその取得の申込みの際に、情報が虚偽であり、又は欠けていることを知っていたときは、この限りではありません。また、当該役員は、情報が虚偽であり又は欠けていることを知らず、かつ、相当な注意を用いたにもかかわらず知ることができなかったことを証明したときは、上記賠償責任を負いません。
3. TOKYO PRO Marketにおける取引所規則の枠組みは、基本的な部分において日本の一般的な取引所金融商品市場に適用される取引所規則の枠組みと異なっています。すなわち、TOKYO PRO Marketにおいては、J-Adviserが重要な役割を担います。TOKYO PRO Marketの上場会社は、特定上場有価証券に関する有価証券上場規程の特例(以下「特例」という。)に従って、各上場会社のために行動するJ-Adviserを選任する必要があります。J-Adviserの役割には、上場適格性要件に関する助言及び指導、並びに上場申請手続のマネジメントが含まれます。これらの点について、投資者は、東京証券取引所のホームページ等に掲げられるTOKYO PRO Marketに係る諸規則に留意する必要があります。
4. 東京証券取引所は、発行者情報の内容(発行者情報に虚偽の情報があるか否か、又は公表すべき事項若しくは誤解を生じさせないために必要な重要な事実に関する情報が欠けているか否かという点を含みますが、これらに限られません。)について、何らの表明又は保証等をしておらず、前記賠償責任その他の一切の責任を負いません。

1 【訂正発行者情報の公表理由】

2020年6月29日付で公表いたしました発行者情報の記載に関し、一部誤りがありましたので、記載内容を訂正するため、訂正発行者情報を公表するものであります。

2 【訂正事項】

（1）第一部【企業情報】

第2【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

（2）第一部【企業情報】

第6【経理の状況】

【注記事項】

（1株当たり情報）

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__頁で示してあります。

第一部【企業情報】

第2【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

<訂正前>

回次	第22期	第23期	第24期
決算年月	2018年3月	2019年3月	2020年3月
売上高 (千円)	675,390	750,003	427,091
経常損失(△) (千円)	△131,571	△15,034	△51,029
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△149,738	△19,658	△87,694
包括利益 (千円)	△143,428	△21,762	△89,325
資本金 (千円)	101,550	134,100	237,009
発行済株式総数			
普通株式 (株)	312,600	346,000	366,666
A種種類株式 (株)	—	—	121,402
純資産額 (千円)	△76,013	△62,676	53,816
総資産額 (千円)	363,535	390,181	246,521
1株当たり純資産額 (円)	△339.13	△181.14	<u>146.77</u>
1株当たり配当額 (うち1株当たり中間配当額) (円)	—	—	—
1株当たり当期純損失(△) (円)	△515.01	△59.88	△239.31
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	△20.9	△16.1	21.8
自己資本利益率 (%)	—	—	—
株価収益率 (倍)	—	—	—
配当性向 (%)	—	—	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△176,598	△59,574	1,416
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△67,452	△2,091	△1,358
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	244,066	54,738	4,555
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	12,063	5,164	9,546
従業員数 〔ほか、平均臨時雇用人員〕 (名)	86〔11〕	74〔14〕	58〔8〕

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、第22期においては、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。また、第23期及び第24期においては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 自己資本利益率については、当期純損失を計上しているため記載しておりません。

4. 株価収益率については、当期純損失を計上しているため、記載しておりません。

5. 1株当たり配当額及び配当性向は、配当を行っていないため記載しておりません。

6. 従業員数は就業人員であり、臨時雇用人員は、年間の平均人員を〔〕外数で記載しております。

<訂正後>

回次	第22期	第23期	第24期
決算年月	2018年 3 月	2019年 3 月	2020年3月
売上高 (千円)	675, 390	750, 003	427, 091
経常損失(△) (千円)	△131, 571	△15, 034	△51, 029
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△149, 738	△19, 658	△87, 694
包括利益 (千円)	△143, 428	△21, 762	△89, 325
資本金 (千円)	101, 550	134, 100	237, 009
発行済株式総数			
普通株式 (株)	312, 600	346, 000	366, 666
A種種類株式 (株)	—	—	121, 402
純資産額 (千円)	△76, 013	△62, 676	53, 816
総資産額 (千円)	363, 535	390, 181	246, 521
1株当たり純資産額 (円)	△339. 13	△181. 14	△330. 01
1株当たり配当額 (うち1株当たり中間配当額) (円)	—	—	—
1株当たり当期純損失(△) (円)	△515. 01	△59. 88	△239. 31
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	△20. 9	△16. 1	21. 8
自己資本利益率 (%)	—	—	—
株価収益率 (倍)	—	—	—
配当性向 (%)	—	—	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△176, 598	△59, 574	1, 416
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△67, 452	△2, 091	△1, 358
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	244, 066	54, 738	4, 555
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	12, 063	5, 164	9, 546
従業員数 〔ほか、平均臨時雇用人員〕 (名)	86 〔11〕	74 〔14〕	58 〔8〕

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、第22期においては、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。また、第23期及び第24期においては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 自己資本利益率については、当期純損失を計上しているため記載しておりません。

4. 株価収益率については、当期純損失を計上しているため、記載しておりません。

5. 1株当たり配当額及び配当性向は、配当を行っていないため記載しておりません。

6. 従業員数は就業人員であり、臨時雇用人員は、年間の平均人員を〔 〕外数で記載しております。

第一部【企業情報】
第6【経理の状況】
【注記事項】
（1株当たり情報）

<訂正前>

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	△181.14円	<u>146.77円</u>
1株当たり当期純損失(△)	△59.88円	△239.31円

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在せず、かつ1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(注2) 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△19,658	△87,694
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△19,658	△87,694
普通株式の期中平均株式数(株)	328,288	366,440

<訂正後>

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	△181.14円	△330.01円
1株当たり当期純損失(△)	△59.88円	△239.31円

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在せず、かつ1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(注2) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額		
純資産の部の合計額(千円)	△62,676	53,816
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	174,818
(うち種類株式の払込金額(千円))	(—)	(174,818)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	△62,676	△121,002
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	346,000	366,666

(注3) 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△19,658	△87,694
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△19,658	△87,694
普通株式の期中平均株式数(株)	328,288	366,440